

# 進路通信

第5号

太田市立太田高等学校 進路指導部

令和5年11月8日

9月から3年生は総合型選抜や就職試験が始まっています。また、11月からは推薦入試(指定校推薦・公募推薦)がますます本格化します。これから推薦入試等に挑戦する人は、志望理由書の作成や、面接・小論文試験に向けて準備している人も多いのではないのでしょうか。ここでは、志望理由書に関することについて書きたいと思います。まず、志望理由書の作成には多くの時間を要します。なぜならば、これまで勉強や部活動には多くの時間を費やして努力をしてきたと思いますが、自分の進路についてじっくりと考えたり、それらについて改めて文章でまとめたりしてきた人は少ないからです。進路について自分の考えを自分の言葉で表現するためには、希望進路に関する必要な情報を収集するだけでなく、論理的に自己表現をすることが求められます。早くから準備を行い、そして適切な言葉で、自分自身について表現できるようにしましょう。

## ●志望理由書のポイント●

志望理由書とは、あなたが「なぜその大学に入りたいのか」、「なぜその学部で学びたいのか」、そして「大学卒業後はどんな方向に進みたいのか」という、近い未来の夢および目標を描くものです。そのために、まず意識してほしいことは「明確に書く」、「論理的に書く」、「熱意を伝える」です。



## STEP 1 自分を理解する

将来の目標および目指すきっかけとなった出来事を社会問題と結びつけて記すことができるとよいです。

(例)環境問題に関心を持っている学生が、「なぜ私は環境問題に興味を持っているのか」を探るために、過去の体験を整理したものです。参考にしてください。

		家庭での生活	地域での生活	学校での生活
高 校 時 代	直接 体験	家庭での「ゴミ出し係」を継続して担当している。	ごみの出し方を守っていない人を見つけた。	修学旅行で行った北海道の自然を見て、壮大だと思った。
	間接 体験	最近、環境問題の本を読み始めた。	近所の人々が注意している姿に感銘を受けた。	社会科の授業で北海道の地理と環境問題が取り上げられていた。

※直接体験→自分で経験したこと。間接体験→メディアからの情報収集や他者が経験したこと。

## STEP2 学びたいことを整理する

どのような問題意識をもって学問に向き合いたいのかを整理しましょう。

大学の研究内容や、社会事象との関連性を調べる必要があります。




「自然や環境保護についての話題に関心がある。科目では生物や地理などが得意。一方的に人間が自然を破壊する行為を行うことはよくないと思う。そのため、生き物が暮らす自然環境だけでなく、そこにかかわる人間生活も学びたいと考える。最終的には地域共生などをテーマにしたいな…」

## STEP3 自分がその大学を選んだ理由を整理する

たくさんの大学があるなかで、大学固有の特長について、自分自身が感じた点を挙げられるとよいです。オープンキャンパスの実体験などを書くのもよいでしょう。

例)

教育の特長	周辺環境 「自然環境に恵まれ、動植物の観察等に適している」	
	教育カリキュラム 「1~2年で一般教養科目を履修、3年以降に環境学についての専門科目と演習がある」	
	就職指導 「就職課にキャリアコンサルタントが常駐し、就職相談が受けられる」	
	求める学生像 「環境保護や動植物に関心をもつ、社会に貢献しようとする学生」	

以上のように、やみくもに記すのではなく、自らの考えをまとめたうえで文章にまとめましょう。1・2年生も来年以降に向けて今から自分の良さや経験を整理すること、文章を書く際に読み手の立場を意識して書くなど、日頃から考えることができるとうれいですね!!

## ●勉強の悩み、ありませんか??●

一般入試を考えている生徒も、受験勉強が佳境を迎えていると思います。共通テストまであと2ヶ月。勉強で悩んでいる人がいたら、参考にしてください!

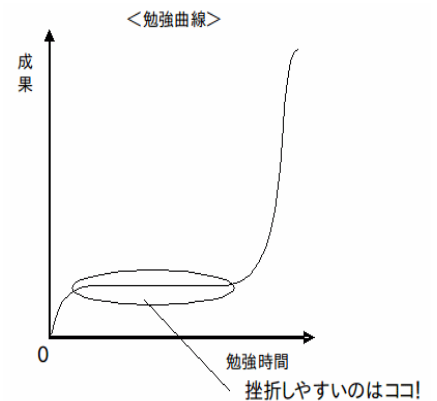


## STEP1 勉強方法を検証してみる

もしかしたら、勉強方法が自分に合っていないのかもしれません。授業をおろそかにして、家で勉強しようとしても効率が悪いですね。また、予習と復習のバランスなども考えてみましょう。

## STEP2 自分の位置を知る

みなさんは、勉強曲線というものを知っていますか?(右図参照)  
勉強していなかった人が、勉強し始めると最初は成果が出ます。しかし、勉強を続けていても、思うように成績が上がらない時期が来ます。いわゆる停滞期です。しかし、ここは、スポーツで言えば基礎体力をつけている時期なのです。ここを過ぎると、一気に成績が急上昇するはずです…!



### 改善策① 皆で授業に集中する

自分一人で集中しようと思っても、寝ている人や、ぼんやりしている人がいたりすると、どうしても、影響されてしまいます。授業は、真剣勝負です! 一人一人が、しっかり受けることで、クラス全体が授業に集中できるようにしましょう。

### 改善策② 教え合う雰囲気をつくる

教えてもらうことで、理解できるようになるのは、もちろんのこと、教える側も、質問され、わかりやすく教えたりすることで、理解が深まります。授業のグループ学習の時や休み時間に、お互い教え合いましょう

**進路決定は団体戦! 市立太田高校、全体で良い雰囲気を作っていきましょう!!**

©「進路通信」は市立太田高校ホームページにも掲載されます。 <https://www.otacity-hs.com>